



記念樹

発行者
医療法人 大分記念病院

大分市羽屋9組の5
TEL 097 - 543 - 5005



ホームページアドレス <http://oitamh.jp>

2020年1月15日 Vol.129

謹賀新年

”皆さんよく生きていますか“

旧年は気象変動の厳しい年でした。台風の上陸数も多いのですが、10月12日上陸し関東、甲信越、東北に甚大な被害をもたらした台風19号は、最大瞬間風速44.8m/s（東京都、神津島）一時間降水量95.0mm（岩手県、普代）24時間降水量92.5mm（神奈川県、箱根）と、かつてみただことのない凄まじいもので、世界の気象学者がこぞ指摘している地球温暖化の影響ではないでしょうか。

時恰も9月23日、ニューヨークの国連本部で開催された「国連気候行動サミット」で発言したスウェーデンの環境活動家グレタ・トゥーンベリさん（16歳）は世界のリーダーを前に「温暖化解決のための具体的な行動を取らないのであれば、結果とともに生きなければいけない若い世代はあなたたちを許さないと強く訴えたとあります。

将に心に響く言葉ではありませんか。世界気温の上昇は英国レディング大学のエド・ホーキンス教授が作成した「気候ストライプ」を見なくても理解出来ます。

そして大人たちの一人である自分の日常

の行動を考えて心を打たれました。歩いて行ける距離に自動車を使っていないか。ものを無駄にしていないか。食べ物を無駄にしていないか。私たち戦中派はものの無かった時代を過ごしたため、ものを大事にする習慣がありました。しかし近年はどうでしょう。私たち大人の一人一人がその気持ちになって実行しなければ、世界のリーダー任せでは地球温暖化の解決は難しいではありませんか。一人一人の努力が世界を動かすエネルギーになるのではないでしょうか。

日野原重明先生は「よく生きること」をミッションの第一に述べられました。「地球環境を改善することに協力すること」「そのことがよく生きることに繋がること」と思っています。そしてそのことが世界の平和を齎すという第二のミッションに繋がります。ギリシャの哲学者ソクラテスが生涯をかけて追い求めた「よく生きることを実践できるのではないか」と思っています。

暮れの1日、日野原重明塾「新老人の会」大分協賛で大分の誇り・講談師一龍斎貞弥さん

の講談会を開催しました。その語りの中に「講談は人間の生き方の見本」という言葉がありました。この言葉は私たちが古来「よく生きること」を心掛けねばならないとしてきた証ではないでしょうか。

そして12月4日、心を揺るがすことが起りました。中村哲先生の悲報。中村先生の国を変えるほどの働きは長く存じていました。先年中村先生の講演会を大分で開催することがあり、私はその実行委員会の代表を引き受けていましたので中村先生とは面識がありました。中村先生の生き方こそ「良く生きた典型」ではないかと思っています。

中村哲先生の魂の安らかならんことを心から祈念いたします。



ノロウイルス感染症と食中毒

はじめに

感染性胃腸炎は、細菌やウイルスなどの微生物によって、腹痛や下痢などを引き起こす病気の総称です。夏季には細菌性、冬から春にかけてはウイルス性の胃腸炎が多いとされています。なかでもノロウイルスは、ヒトからヒトへ感染が拡大していく感染症ですが、食品(特に「二枚貝」)や水を介した食中毒を引き起こすウイルスでもあります。

発生状況

ノロウイルス感染症の年間発生件数は、ほとんどが感染性胃腸炎として報告されるため、正確な件数は不明です。食中毒については、平成30年度、全食中毒1330件のうち、256件(19.2%)、患者数は総患者数17282名のうち8475名(49%)となっており、病因物質別の患者数では第一位となっています。発生件数に比して、患者数が多いということは、それだけノロウイルスの感染力が強いことを意味しています。

感染経路

- ①ノロウイルスに汚染された食品、特に二枚貝などを、十分に加熱調理しないで食べた場合。
- ②食品取扱者が感染しており、そのヒトを介して汚染された食品を食べた場合。
- ③感染者の大量のウイルスが含まれる糞便や吐物から、ヒトの手を介して二次感染を起こした場合。
- ④家庭や共同生活施設等ヒト同士の接触する機会が多いところで、ヒトからヒトへ

飛沫などにより直接感染する場合などがあります。

二枚貝は、本来ノロウイルスは持つておらず、内部で増殖することもありません。ノロウイルス感染者から糞便とともに排泄されたノロウイルスは、便器を通り下水処理場に行きます。そこで大部分のウイルスは除去され、ごく一部が排水とともに河川に流出し、その後沿岸部に流れ込み、そこに生息している二枚貝の内臓に蓄積されます。牡蠣は海水中のプランクトンを食餌としていますが、活動が活発な時期には、1時間に10以上の海水を取り込み、海水で希釈されたノロウイルスは、その内臓で濃縮、蓄積されます。

症状

潜伏期間は24～48時間で、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状がでます。嘔吐や下痢は、1日10回以上に及ぶことがあります。これらの症状が1～2日続いた後、特に後遺症なく軽快します。血便は一般的にはみられず、血便を認めた場合は細菌性の感染性胃腸炎が疑われます。

治療

ノロウイルスに対する特效薬はありません。下痢や嘔吐による脱水症が問題となります。脱水を防ぐためには、十分な水分補給が必要ですが、経口的に水分が

摂取できない場合は、点滴で行う必要があります。抗菌薬は無効ですし、下痢止めの薬も症状を遷延させるため使用しないのが一般的です。対症療法として、吐き気止めや整腸剤で経過をみます。

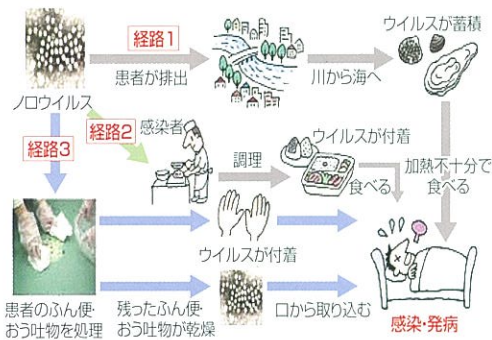
予防法

ノロウイルスは感染力が強く、10～100個という少量のウイルスでも感染するといわれています。感染者の糞便や吐物1g中には100万個～10億個ものウイルスが含まれています。

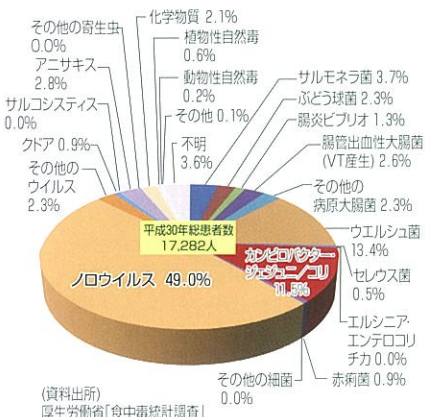
ノロウイルスに対するワクチンは実用化されていません。手指を介した接触感染を遮断する意味で、石鹸を用いた手洗いが最も重要です。特に食事を用意する前、トイレの後、外出から帰った後などの手洗いは欠かせません。石鹸でウイルスを失活させることはできませんが、流水で流すことでウイルスを物理的に除去できます。手洗いの後、さらにアルコール手消毒剤を使用すると効果的です。

便や吐物を処理する際には、マスクを

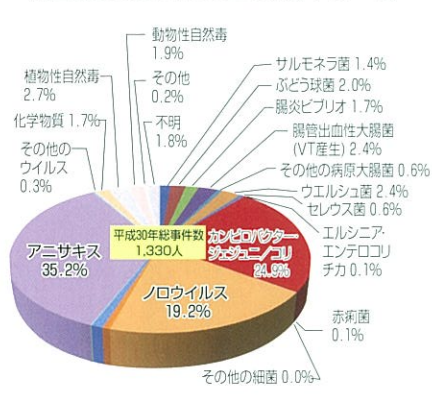
〈ノロウイルスの感染経路〉



病因物質別患者総発生状況(平成30年)



病因物質別事件総発生状況(平成30年)



着用し、ウイルスが飛び散らないように静かにペーパータオルなどで拭き取り、漏れないようにビニール袋でしっかり封をして廃棄します。便や吐物が付着した床などは、次亜塩素酸ナトリウムや消毒用エタノールで、浸すようにしてふきとります。

一般にウイルスは熱に弱く、加熱処理はウイルスを失活させる有効な手段です。ノロウイルス汚染のおそれのある二枚貝などの食品の場合、中心部が85～90℃で90秒以上の加熱が望まれます。

(佐藤 昌彦)

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

大分記念病院 9月定例研修会

医療安全

「転倒転落～今年度の取り組みと転倒時の対応について」

当院の医療安全におけるインシデント報告の多くは入院患者さんの転倒です。転倒には様々な要因があり、その対策として多職種による転倒予防策の立案、実践、さらには効果的なチーム連携および安全管理体制の構築が求められます。

当院では、全職員を対象に医療安全対策委員会による年2回の医療安全に関する研修会を開催しており、昨年9月12日(木)は、「転倒転落～今年度の取組みと転倒時の対応について」と題した定例研修会でした。

委員会メンバーである看護部の河野副師長が講師となり、2019年度における医療安全対策委員会の取組みや具体的な活動について報告がありました。

主な内容として、各部会及び委員会の中でRCA分析に基づく転倒の要因分析と対策の情報共有の実践、患者さんや

ご家族からの協力を得られるよう、入院案内のパンフレットに転倒を回避するための生活指導の説明

や、転倒しにくい履物の写真の掲載、さらに、医療安全管理備品を一括管理とし、対象となる患者さんや設置する備品を理学療法部門と検討し、セラピストと共に病室及びベッド周囲における環境調整の実践があげられました。

最後に、転倒発見時の初期対応や医師への連絡方法について具体的な解説もありました。

今回の研修を通して、職員間に転倒予防及び転倒時の対応について更なる意識づけができました。今後も患者さんのために、職員一同、医療安全対策に留意して個々の業務に取り組んでいきたいと思ひます。



看護部 河野 副師長

大分記念病院 11月定例研修会

病院感染

「感染委員会の活動紹介」

2019年11月14日(木)は、今年度2回目となる病院感染対策委員会による全職員を対象とした定例研修会でした。

今回は趣向を変えて、病院感染対策委員会で活動しているメンバー(検査科、薬剤科、看護部)より、委員会でのそれぞれの取組みについて報告がありました。

検査科の中島科長より「病院感染対策における検査科の役割について・サーベイランス報告」と題し、代表的な耐性菌の解説と当院の感染症の推移の報告がありました。

薬剤科の小山さんより「AMR(薬剤耐性)アクションプランと病院感染対策委員会での薬剤科の活動について」と題し、薬剤耐性菌を減らすための対策として、抗菌薬の適正使用の説明と薬剤耐性菌を作らないための日常の対応策の紹介(例:かぜには抗生剤は必要はない等)がありました。

看護部の西田副師長より「リンクナースの活動」と題し、手



検査科 中島 科長



薬剤科 小山 さん



看護部 西田 副師長

指衛生(手洗い)の大切さと環境整備について、当院の環境ラウンドの写真を用いての報告がありました。

研修会終了後の職員アンケートでは「抗菌薬、薬剤耐性、感染対策について知識を深めることが出来てよかった」「手指衛生の徹底を今後も続けていきたい、こまめに手指衛生をしていきたい」などの感想があげられ、今回の研修会を通して、職員間により一層の感染対策に対する意識づけが徹底されたと思ひます。

当院では2017年より感染制御チーム(医師・看護師・検査技師・薬剤師)を立ち上げました。これからも患者さんのために職員全員で院内での感染対策に取り組んでいきます。

大分記念病院 10月定例研修会

「リンパ浮腫という名の病気」 ～その病態と治療・介護、基礎と臨床～

大分大学名誉教授 加藤 征治 先生

昨年10月10日(木)の定例研修会は大分大学名誉教授の加藤 征治 先生による「リンパ浮腫という名の病気」と題した講演でした。以下は加藤先生執筆の抄録です。

手(腕)や足(脚)が同じように太くなった状態でも「はれ」と「むくみ」があります。「はれ」は腫脹(swelling)といい体の一部分が正常より大きくなること、「むくみ」は浮腫(edema)といい組織間に過剰な体液が溜まって膨らんだことをいいます。心臓血管系や泌尿器系の機能の低下によって起こる一般の浮腫に対して、リンパ管系でリンパ流の減退や障害が原因で生じる浮腫が「リンパ浮腫」(lymph edema)です。近年浮腫の患者数が増加し、国内では約12万人以上、世界で約2億人以上と推測されています。

1) 「リンパとは何?」

「リンパ」とはリンパ液・リンパ管・リンパ球・リンパ組織などから成るリンパ系をいい、心臓血管系に対して第二の循環系です。しかし、リンパ系は血液循環(blood circulation)と異なり、組織液が再吸収されて生じたリンパ液がリンパ管を流れて再び血管系へ戻るの、循環よりリンパ流動(lymph drainage)の名が適当です。リンパ液は、含まれる電解質イオン成分は血清と似ていますが総蛋白量が少ないので、粘性が低く流れやすいのが特徴です。

2) リンパ浮腫の病態(発症・進行)

浮腫の発症には、一次性・原発性としてリンパ節やリンパ管の発育不全・低形成や過形成による異常と、二次性・続発性としてリンパ管の炎症、腫瘍の増殖によるリンパ組織への浸潤や外科手術や放射線療法後のリンパ流停滞があります。浮腫の症状は比較的ゆっくり進行しますが、皮膚を指で押してもへこまないぐらい硬くなり(線維化)、細菌感染やアレルギー反応などが起きやすく(蜂窩織炎合併)、放置しておくと線維化が進み象皮病になります。



3) リンパ浮腫の評価と診断

浮腫の評価には四肢の周径測定、血液検査(アルブミン値など)、赤外線スキャンなどがあります。浮腫の画像診断には超音波エコー、CT、MR、リンパ管シンチグラフィ、造影剤を含む放射線像、さらにICG蛍光色素の近赤外線リンパ管蛍光像もよく用いられています。

4) リンパ浮腫の治療・介護

A. 保存的療法：①感染予防などのスキンケア②用手的リンパドレナージ③圧迫療法④圧迫した上での運動療法など、複合的理学療法が広く施術されています。

B. 外科的療法：リンパ管と近くの静脈をつなげて(リンパ管静脈吻合術LVA)リンパの流れを回復するものです。

C. その他の新しい治療法：手術による体への侵襲の少ない薬物的治療(リンパ管拡張剤やリンパ管内皮細胞増殖因子の開発・応用)の可能性も将来期待されています。

近年、リンパ浮腫患者の日常生活の行動(ADL)や生活の質(QOL)などの向上を目指して、リンパ浮腫の病態専門知識と治療技術を備えた専門医やセラピストの育成が必要とされてきています。



接遇研修

「高齢者に対する優しい接遇のコツ ～高齢者に対する言葉使い・ 聞こえやすい対応法を学ぶ」

有限会社ファニーフェイス
山村 美穂子 先生



当院では、患者サービス向上委員会が企画して、全職員を対象に接遇研修を積極的に行っています。

昨年10月28日(月)に開催された研修会では「高齢者に対する優しい接遇のコツ～高齢者に対する言葉使い・聞こえやすい対応法を学ぶ」と題し、有限会社ファニーフェイスの山村美穂子先生に講義をして頂きました。

高齢者に対する接遇で特に重要となってくるのは「顔」と「音」ということで、先生の指導のもと、隣の人とペアを組み、高齢者と接する際に心がけるべき口角を上げた表情の作り

方や、高すぎず低すぎず、相手に聞こえる音程で、口をはっきりと開け、ゆっくりと話す練習などに取り組みました。この練習を通して日頃のわが身の態度を振り返ることが出来、明日への改善に繋がる有意義な研修となりました。

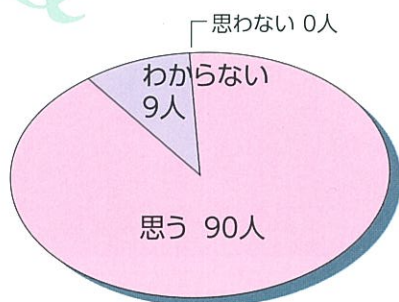
今年度はこの研修に加えて、コミュニケーションとトラブル回避法、怒りの感情との付き合い方など、全4回の接遇研修が開催されました。これらの研修を活かして患者さんに寄り添い、安らぎを感じてもらえるような接遇を職員一同心がけていきたいと思えます。

患者サービス向上委員会

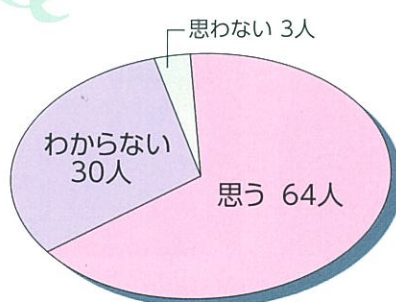
患者満足度調査のご報告

昨年行いました患者満足度調査の結果が出ましたので報告いたします。
外来、入院、透析の患者さんにはご協力いただき誠にありがとうございました。
(調査期間:2019年9月9日(月)～9月21日(土) 回答数:99件)(患者サービス向上委員会)

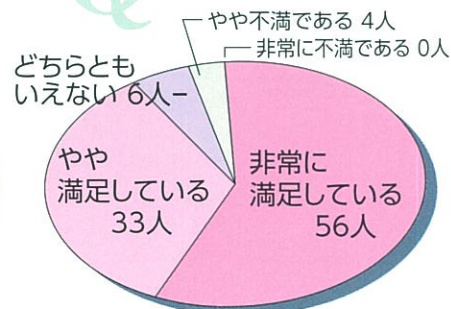
今後も当院を利用したいと思われますか?



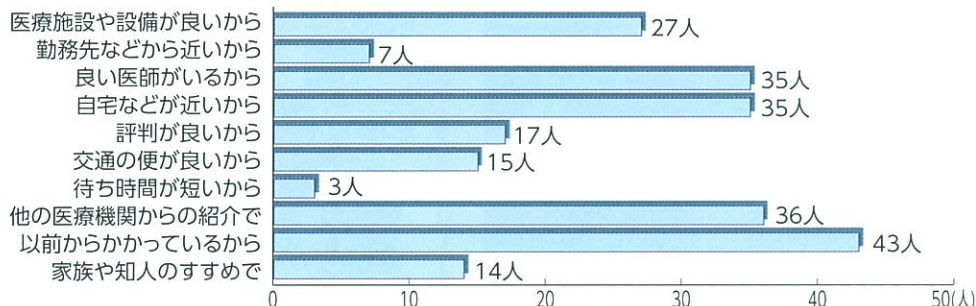
当院を他の方に紹介したいと思われますか?



全体として、当院に満足していますか?



当院の選択理由は?
(複数回答可)



はやの里便り

有料老人ホームの広報誌 「はやの里便り」始まる!

私たちは1986年10月15日の創刊以来、大分記念病院の広報誌として、病院新聞「記念樹」を年4回発行して来ました。

そしてこの度、5年半前にオープンした有料老人ホーム「はやの里」とデイサービス「森のコーラス」についての情報を発信するために新たに「はやの里便り」を発刊し「記念樹」の1ページに加えることに致しました。

老人ホームにおけるリハビリの様子や絵画、習字、折り紙などの作品作り、入居者の方々の誕生日祝い、ボランティアによる歌や楽器演奏、可愛い園児らの訪問、その他諸々のイベントについての情報を満載した楽しい記事により病院新聞「記念樹」がさらに多くの人々から愛される新聞となることを祈っております。
(豊田)

2019年の 出来事



4月4日、5日に南大分スポーツパークに満開の桜を見に行きました。



8月に新たなリハビリテーション機器(4種類6機種)を導入しました。



6月5日に大分いちごこども園の可愛い園児さんたちが来てくれました。



10月14日に羽屋天満社のお祭りで元気いっぱいの子どもみこしが来てくれました。



お問い合わせは
TEL 097-543-6400

起震車の体験

東日本大震災が起こり、それを大きく

上回ると予想される南海トラフ地震の発生を警戒し、昨年11月6日(水)に例年の防災訓練に加えて、当院職員を対象に地震体験車による疑似体験を実施しました。

想定震度は6強で、100名近くの職員がその揺れを体験しました。

私が体験した感想ですが、激しい揺れで全く動く事が出来ず、机にしがみつくながら精一杯でした。

消防局の方のお話によると、実際に東日本大震災を経験された方が体験車に乗られた際、当時の揺れの方がもっと激しかったと感じたそうです。

今回の貴重な体験を無駄にしないためにも、地震が発生したらまずは無理に動こうとはせずに、自分の身を守る事に専念し、揺れが治まってから落ち着いた気持ちで次なる行動へと移れるようところがたいと思いました。

(防災委員会 首藤)



日本呼吸ケア・リハビリテーション学会

昨年11月12日(火)に名古屋国際会議場で開催された「第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会」において当院リハビリテーション科の阿部 真也主任と日吉 拓也さんが症例発表を行いました。演題は阿部主任が「排痰指導により自己排痰能力が向上し、生活の質の改善が見られた放射線治療後の難治性気道感染症の1例」で、日吉さんが「慢性炎症性肺疾患と病的痩せの為に人工呼吸器管理下に長期臥床の状態であったが、多職種介入により人工呼吸器離脱、ADL改善を得た1例」です。



阿部主任

日吉さん

検査のススメ

骨密度検査を受けてみませんか？

どんな検査？

骨密度を測定し、文字通り骨の硬さ、もろさを測る検査です。この値が低いと骨折しやすくなったりします。

骨密度を測る方法は X線や超音波で、手・かかと・背骨等を測定する方法がいろいろありますが、当院では『DXA 法(二重エネルギーX線吸収測定法)』を採用しています。高いエネルギーと低いエネルギーの X線では、骨の透過度が違うため、この性質を利用してより精密に骨折が発生しやすい腰椎部と大腿骨部の骨密度を直接測定することができます。

これにより骨粗しょう症かどうか、正確な検査結果を得る事が可能です。

早期発見のために！！

骨粗しょう症が病気として発見されるには、骨密度検診などで問診や骨密度測定をしてはじめて…という場合が多いようです。他の病気と一番違うのは「自覚症状がない」ことです。骨が痛いという事がなく進行していき、何かの拍子に折れてしまうという点が一番厄介な病気です。すべての年齢の方に当てはまることですが、予防にまさる治療はありません。

まずは自分の骨密度を測ってみませんか？

半年～1年の間隔で定期的に骨密度測定を行うことで、その間の実際の自分の骨の変化を知り、「今回も引き続き、骨密度が減少しているのか」「今までの生活状況で大丈夫なのか」を判断することができます。

年代ごとに自分の骨の状態を把握し、気がついた時から早めに食生活や運動など生活上の注意を行い、予防や早期治療などの骨対策をはじめてみませんか？

◇検査時間は約2分で、検査に伴う痛みはありません。

◇検査はすぐに結果が出ます。そのため即日診断も可能です。

◇検査については主治医または外来看護師にお問い合わせ下さい。



創立39周年式典



大分記念病院創立39周年の記念式典が、昨年12月7日(土)ホテル日航オアシスタワーで行われました。

まず始めに末友理事長から挨拶があり、2019年度の事業報告についてスライドを交えて説明がありました。引き続き、今年度の永年勤続者58名の表彰が行われました。

永年勤続表彰者は以下の通りです。

(敬称略)

■30年勤続(2名)

麻山美喜雄(総務部長) 堀田和幸(放射線科)

■25年勤続(5名)

伊東寿乃(看護部) 熊井真紀(薬剤科) 三浦英洋(放射線科)
川智美(事務課) 真名井一代(竹田クリニック 看護科)

■20年勤続(4名)

河野富士美(看護部) 磯崎智子(看護部) 西崎理恵(看護部) 河野美弥(臨床検査科)

■15年勤続(8名)

安部美代子(看護部) 亀岡知恵(看護部) 池永美春(看護部) 河野蘭(看護部) 金谷雅代(看護部)
菅田真理(看護部) 後藤 亜希(看護部) 市野瀬 美恵子(医療事務課)

■10年勤続(13名)

工藤美子(看護部) 木下友希(看護部) 水田直美(看護部) 富田文乃(看護部) 小山典子(薬剤科) 添田翔子(臨床検査科)
阿部真也(リハビリテーション科) 佐藤加奈子(臨床工学科) 矢野愛(診療情報管理室) 安東智恵美(事務課)
石井啓介(森のコーラス) 堀理香(竹田クリニック 看護科) 稗田要子(竹田クリニック 栄養科)

■5年勤続(26名)

白橋顕彦(診療部) 川野美紀(看護部) 土谷志穂(看護部) 神野美里(看護部) 仲摩智恵(看護部) 清山冬美(看護部)
舟場光(放射線科) 日吉拓也(リハビリテーション科) 秦野法子(リハビリテーション科) 秦野祐樹(リハビリテーション科)
松田はるみ(リハビリテーション科) 園田敏生(臨床工学科) 相本明日佳(栄養科) 陽舞(栄養科) 河野葵(栄養科)
小代有子(医療事務課) 波多野まい(医療事務課) 兒玉めぐみ(医療事務課) 吉田麻衣子(地域医療連携室)
薬師寺孝文(情報システム管理課) 安部久美子(はやの里) 橋本真弓(はやの里) 三ヶ田貴敏(はやの里)
衛藤陽子(はやの里) 橋元麻里奈(竹田クリニック 看護科) 後藤寿枝(竹田クリニック 看護科)



受賞者を代表して、看護部の伊藤寿乃さんが謝辞を述べました。



記念式典に続いて2019年度忘年会の開催です。

末友先生の開会挨拶に続き、豊田先生の乾杯の音頭とともに、楽しい宴の時間が始まりました。それぞれのテーブルで「今年一年間おつかれさまでした」とお互いを労い、料理とお酒を楽しみながら歓談していると、お待ちかねの職員による余興がスタートしました。

トップバッターは、工藤師長率いる看護部外来チームのオカリナ演奏です。色違いのシックなドレスに身を包んだ3人のナースたちが、優しい音色で「ふるさと」「アメイジング・グレース」「糸」の3曲をノスタルジックに演奏し、初っ端から観客を魅了しました。続いて、はやの里チームによる、ゆずの「タッタダンス」です。サンタクロースの格好に扮し、ポップなフォークサウンドに乗せて軽快なダンスが繰り広げられました。曲の途中からは、観客席からステージ上へと飛び入り参加して踊り出す人たちも現れ、ステージはお祭りのような賑やかさとなり、とにもかくにもみんなノリノリで踊りまくりました。次なる登場は、看護部新人さんたちによる「パプリカ」です。

昨年話題となったヒットナンバーに合わせて、本物の「Foorin(フーリン)」を彷彿とさせるようなかわいらしいダンスを華やかに披露し、ステージ上にたくさんの花々が咲きほこりました。そして、トリを飾ったのは医事課、薬剤科、放射線科、栄養科、情報システム、診療情報、リハビリによる「ジャニーズメドレー」です。赤ずきんちゃん、巫女さん、セーラー服、謎のバナナなどおもしろコスプレに身を包み、ジャニーズおなじみの楽しいヒットナンバーをバックに、息の合ったダンスをこれでもかとびちかまし、盛り上がりは最高潮です。ジャニーズチームは観客席からの熱いアンコールにも見事に応えてもう1回踊りました。盛大な拍手と喝采のなか、今年度も大成功の余興が終了しました。

そして毎年恒例の抽選会が終わると、最後は高田先生の閉会挨拶、向井先生の万歳三唱で幕を閉じました。

1年の締めくくりに、皆が心の底から楽しく笑い、職員同士の親睦も大いに深まり、来年度に向けチームの結束力がますます強まった大盛況の忘年会でした。

ヘモフィリア友の会クリスマス会

2019年12月15日(日)に大分ヘモフィリア友の会のクリスマス会が当院の多目的ホールで開催されました。参加者は友の会メンバーが7名と病院の委員会メンバー9名に加え、1歳と3歳の男の子の2家族6名の見学参加があり総勢22名でした。

最初に高田先生より、日野原先生のお言葉「ただ生きる」のではなく「よく生きる」ということのお話、夏の日帰りレクリエーションの大宰府天満宮での思い出話がありました。

会長からは、会の活動報告と1月19日(日)の九州ブロック医療等相談会のお知らせがありました。

その後はゲームとダンスで楽しく過ごしました。自己紹介ゲームや好きな色でチーム分けをして、チーム対抗のマーク当てゲームで盛り上がりました。4題のマーク当て問題の一つに『ヘルプマーク』『ヘルプカード』がありました。このカードは病気で治療中の方や障がいのある方、高齢者や妊娠中の方などが支援や配慮を必要としているという意味



表示で、手伝ってほしいことなどが書かれており、災害時や外出先などで用いられるものだということを学習しました。ヘルプカードを持っている人に手助けができるよう目配り気配りしたいと思います。

今年のクリスマス会は子供たち家族で平均年齢がぐっと下がりました。子供たちの笑顔に元気をもらい、若いお母さんと先輩お母さんたちとの話も弾み、活気のある有意義な時間でした。最後に全員で記念撮影を行い「また1月の行事で会いましょう」と閉会となりました。



全国共通
「ヘルプカード」



大分県の「ヘルプカード」



作りま専科

れんこんと
手羽元のスープ

＜材料＞ 2人分	
れんこん	200g
鶏手羽元	6本
水	4カップ
A 葱(青い部分)	1本分
生姜(薄切り)	3~4本分
塩	小さじ1
香味だれ	
にら	4本分
(5mm幅の小口切り)	
みつば	1わ分
(1cmの長さに切る)	
薄口しょうゆ	大さじ2

作り方

- ① れんこんはピーラーなどで皮をむき、大きめの乱切りにする。
- ② 手羽先はさっと洗って水気を拭き、骨に沿って包丁などで切り目を入れる。
- ③ 香味だれの材料は混ぜ合わせる。
- ④ 鍋に手羽先とAを加えて強火にかけ煮立ったらアクを除き、れんこんを加える。再び煮立ったら弱火にしてふたをし、約20分間煮る。
- ⑤ 器に盛り、香味だれを添える。

編集後記

明けましておめでとうございます。

2020年の幕開けとともにお届けする「記念樹第129号」です。今号より有料老人ホーム「はやの里」の行事や催しの様子などをお伝えする「はやの里便り」がめでたくスタート致しました！みなさま宜しくお祝い致します。

さて新春を飾る巻頭言は「よく生きること」について、スウェーデンの環境活動家グレンタ・トゥーンベリさんや昨年惜しくも亡くなられた医師の中村哲先生のエピソードなどを交えて述べられています。自分の信念と真摯に向き合い、ひたむきに行動する生き様がまさに「よく生きている」といえるお二方です。

みなさまは今年、どのように生きますか？「清く生きる」「愛を持って生きる」「人を思いやって生きる」人それぞれ色々な言葉で表現されると思いますが、それらの生き方に、真っ直ぐに、魂を込めて取り組めば、どの生き方も理屈ではなく無条件に人の心を動かし、おのずと自分自身も「よきもの」になれるような気がします。そしてそれはやはり「よく生きている」といえるような気がします。

今年1年がみなさまにとって「よく生きたなあ」としみじみ感じる1年となりますように。

(図書室 河野)

新入職員紹介

昨年11月と12月に入社した新入職員6名をご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。



長野 由美子
(看護部)

歯科衛生士のスキルを生かして過介護をしないようがんばりたいです。



佐藤 彩乃
(リハビリテーション科)

大分記念病院の職員として、地域の方に密着し役に立てる存在となるよう精進していきます。



平井 平八
(施設管理課)

施設管理の業務と患者さん送迎の業務を早く習得しトラブルが発生しない様、施設の維持管理と患者さんが気持ちよく通院出来る送迎に務めたいと思います。



生山 啓二
(送迎支援室)

第二の人生で透析患者さんの送迎業務を担当する事となりました。みなさんと一緒に初心に戻ってガンバります。今後とも宜しく御指導の程お願いします。気軽に声をかけて下さい。



田北 昇
(送迎支援室)

安全運転に務めます。



白石 雅廣
(送迎支援室)

少しでも患者さんの役に立ちたいです。



がん患者さんやそのご家族、介護援助者の方々の交流会です。
一般の方も自由にご参加ください。

リレー・フォー・ライフ大分サロンのご案内

毎月第2日曜日 午前10:00~12:00 当院の1階多目的ホールで開催しています。会費は不要です。

主催 リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分

医療法人 大分記念病院

基本理念

1. 私達は法人各施設・各部門が協力して、患者中心のチーム医療と利用者中心のチームケアを実践することにより患者及び利用者の満足度と幸福に貢献します。
2. 私達は常に診療レベルの向上を図ると共に地域住民の皆様に安全で良質な医療とケアを提供します。
3. 私達は地域の医療、福祉機関との緊密な連携を保ちながら一般急性期医療および地域包括ケアを実践します。

基本方針

1. 専門的医療レベルと医のアートを兼ね備えた全職員による全人的医療を患者の皆様へ提供します。
2. 患者及び利用者の皆様の立場に立って、信頼と安全の確保に全力を尽くします。
3. 患者及び利用者の皆様の満足度を高めるべく、心のこもった医療と介護サービスに努めます。

